

子どもを守ろう！

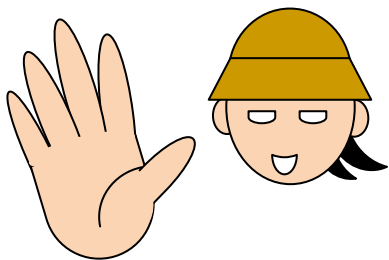
声かけや連れ去りなど、子どもが被害者となる事件が多発しています。

子どもたちに危険から身を守る方法を教えましょう。

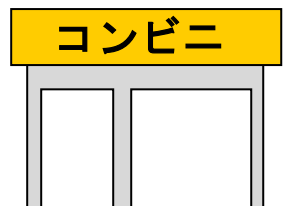
手招きや誘いは無視

「ちょっと、こっちに来て」と手招きされたり、「面白いものを見せてあげるよ」「いいものをあげるよ」などと声をかけられたりしても、決して近づいてはいけません。

ちょっと～



逃げる・大声を出す・飛び込む

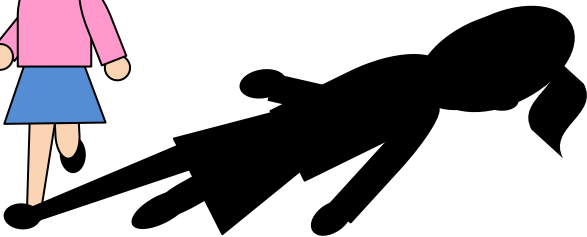
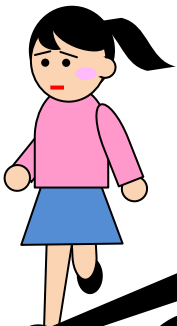


たすけて～

無理やり連れて行かれそうになったときは、すぐ走って逃げ、大声で助けをよびましょう。また、近くの家や店に飛び込みましょう。

明るいうちに家に帰る

暗闇には危険が潜んでいます。明るいうちに家に帰りましょう。人通りのないさびしいところは歩かないようにしましょう。



家族で話し合う

「知らない人の車には乗らない」、「遊びに行くときは、どこで誰と遊ぶのか家の人に言って出かける」等々、普段から子どもの犯罪被害を防ぐための方法について家族で話し合いましょう。

